

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年11月19日

計画の名称	福井県福井駅周辺における民間活力を活かしたまちづくり														
計画の期間	令和04年度～令和06年度（3年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	福井市														
計画の目標	本地区は、福井駅周辺の商業・業務の集積地に位置し、「県都の顔」となる場所である。これまで中心市街地の要として、その役割を果たしてきたが、商業・業務等の郊外化による活力の低下が著しい。また戦災・震災から約75年が経過し、多くの建物が更新時期を迎えている。このような状況の中、令和5年度の北陸新幹線福井開業を見据えた民間主体のまちづくりの機運が高まっており、福井駅前電車通り北地区A街区第一種市街地再開発事業では、令和3年10月建築工事に着手、福井駅前電車通り北地区B街区第一種市街地再開発事業では、令和4年6月に解体工事に着手している。また、福井駅前南通り地区第一種市街地再開発事業においても、令和5年度の権利変換計画認可を目指して具体的な協議が進められているところである。当計画では、再開発事業で都市機能の集約と複合化、更新を進めることで、北陸新幹線福井開業や再開発事業によって増加が期待される来街者や就労者等の安全の確保と都市機能の継続を図り、安全安心なまちづくりに貢献することを目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		44,950	A	44,950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度当初		令和6年度末
1	中心市街地における帰宅困難者の一時避難可能人数を測定			
	中心市街地における帰宅困難者の一時避難場所の拡充	200人	人	300人
	一時避難可能人数：200人（約600㎡／3）＋100人（約300㎡／3）＝300人 約600㎡（整備済み：ハビリンホール）、約300㎡（整備中：A街区屋内広場）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	福井市	間接	民間	-	-	福井駅前電車通り北地区A 街区市街地再開発事業	宿泊、業務、住宅、商業等 1.3ha	福井市						44,950	1.30	-
											小計						44,950		
											合計						44,950		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	499	0	0		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	499	0	0		
前年度からの繰越額 (d)	0	238	0		
支払済額 (e)	261	238	0		
翌年度繰越額 (f)	238	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					